

## ニッポンものづくりデザインアワード 2025 応募要項

### 1. 目的

ニッポンものづくりデザインアワード 2025(以下「本アワード」という)は、日本のものづくり企業の技術を用いた製品アイデアを全国の学生から募集し、「魅力のあるデザイン」を選定するとともに商品化を目指します。企業が持つ優れた技術力と学生の創造力を掛け合わせることによって、次世代のものづくりの可能性を広げます。

### 2. 活動

本アワードは以下の活動から構成されます。

- ① 募集: 日本のものづくり企業が持つ多様で優れた技術力を複数のテーマとして提示し、全国の学生からアイデアを募集します。
- ② フィードバック: 応募者に向けて、応募前に参加企業からフィードバックの機会を提供します。
- ③ 審査: デザイン分野の幅広い見識を備えた専門家が審査を行います。
- ④ 発表: 受賞者についてウェブサイトで発表するとともに、表彰式を開催します。
- ⑤ 商品化: 最優秀賞に輝いた作品は、各企業と応募者の間で協議のうえ、実際に商品化に向けて試作やマーケティングを行います。

### 3. テーマ

本アワードでは、ものづくり企業が持つ多様で優れた技術力を複数のテーマとして提示し、学生の皆さんの自由で多彩な発想を最大限に引き出し、商品化へつなげることを目指しています。各テーマに沿ったデザイン提案をご提出ください。

※テーマの詳細情報は 10 月 1 日公開予定です。

#### テーマ紹介

- ・株式会社セイワ(切削加工技術を用いてアルミという金属の美しさを表現した、空間を彩る生活雑貨)
- ・瀬尾製作所株式会社(真鍮の熱間鍛造技術を利用した暮らしに寄り添う祈りの道具)
- ・名古屋樹脂工業株式会社(プラスチックシート成形技術を活用したレジャー、防災対策用品)
- ・株式会社丸八化成(蓄光ポリカーボネート樹脂を使用したアウトドアグッズ)
- ・株式会社名友産商(ネジを作る転造技術を用いた日用品)
- ・株式会社ヤマデン(プラスチックの切削、射出成型の技術を活かした卓上文具)

※五十音順

### 4. 募集内容

募集テーマいずれかの量産可能なプロダクト製品のデザインおよび、近い将来に実現可能と予想されるプロジェクトプランを募集します。

### 【提出物】

- ・作品シート=A3 サイズ(297×420mm)縦1ページ レイアウト自由
- ・PDF 形式(最大データサイズ 10MB まで)
- ・1 作品につき 1 シートを作成すること
- ・下記の事項を漏れなく記入すること
  - ① 作品タイトルと選択したテーマの企業名(シート左上の位置に 12pt の文字の大きさで配置。)
  - ② コンセプト
  - ③ 提案イメージ(CG、イラストなど)
  - ④ 寸法
  - ⑤ 他、提案に必要な項目は 1 シートの範囲内で自由に追加してください

※作品シートには、応募者を特定できる情報は記載しないでください。

※使用言語は日本語もしくは英語に限ります。

※内容に不備がある場合や、指定以外の方法で提出された作品シートは、審査対象外となる場合があります。

### 5. 応募について

#### (1) 応募資格

- ① 応募時に全国の高校、専門学校、短大、大学、大学院に在籍している学生
- ② 受賞後、参加企業からの依頼に応じて商品化に向けた協力が可能であること

※個人・グループは問わない

※入賞の際には、受賞者に対して学生身分を証明する書類の提示を求める場合があります。

#### (2) 応募方法・応募先

フォームより必要事項を入力し、提出物(作品シート)をアップロードして応募ください。

フォーム送信後に自動返信メールが送られます。

※応募点数に制限はありません。何点でも提出可能です。

※作品応募フォームは 10 月 1 日公開予定です。

#### (3) 応募費用

応募、フィードバック等にかかる費用はありません。

#### (4) 募集期間

2025 年 10 月 1 日(水)～12 月 25 日(木)

## (5) フィードバック

応募者は、応募前に参加企業からフィードバックを受けることができます。

フィードバック希望提出期限:2025年11月14日(金)

※11月30日までに随時回答予定

※1テーマにつき、1作品のフィードバックを依頼することができます。

### 【フィードバックイメージ】

①企業の技術における再現性の可否

②企業のテーマ・ニーズとの合致

※補足がある場合は、企業からのコメントが掲載されます。

## 6. 受賞と商品化

### (1) 賞および副賞

・最優秀賞1点:商品化検討+賞金50万円

・企業賞(各企業1点):商品化検討

※該当者なしの場合もあります。

### (2) 商品化

最優秀賞に輝いた作品は、各企業と応募者の間で協議のうえ、実際に商品化に向けた試作やマーケティングを行い、応援購入サイト「Makuake」での販売を目指します。

また、企業賞作品についても、各企業と応募者との間で商品化について検討を行います。

※最優秀賞および企業賞作品について、商品化は保証されるものではありません。あらかじめご了承ください。

## 7. 審査について

### (1) 審査方法

・審査委員および参加企業が審査基準を元に作品を点数化。

・点数を考慮しつつ、企業側の意向を踏まえて総合的に判断したうえで協議し、最優秀賞を選出します。

・最優秀賞を除いた作品のなかから、企業と審査員が話し合い、各テーマごとに優秀賞を選出します。

### (2) 審査項目

#### ①社会的・文化的価値の創出

社会・文化・環境などの文脈において、既存の枠組みに挑戦し、新たな視点や価値を提示しているか。

#### ②美的・概念的独自性

視覚的な美しさだけでなく、コンセプトや思想にオリジナリティがあるか。

**③ 時代性と未来志向**

現代の社会的・技術的潮流に適合しつつ、将来的なニーズや価値観の変化を先取りしているか。

**④ 実装可能性と展開力**

製造・流通・ビジネス化などの現実的な展開に向けた具体性があるか。

## **8. 結果発表**

審査結果および受賞者についてウェブサイトで発表するとともに、表彰式を開催します。

### **表彰式**

2026年3月7日(土)開催予定

会場:ナゴヤ イノベーターズ ガレージ

(名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル 4F)

## **9. 応募者の権利と個人情報について**

(1) 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。主催者は、本アワードの審査および受賞等の告知・広報等を含めた活動に限り、受賞対象等の情報および著作物を使用できるものとし、応募者はこれに同意するものとします。

(2) 受賞者は、受賞作の商品化について、著作権法第27条および28条に定められている権利を除き、知的財産権の譲渡やその他の権利関係について協議に応じるものとします。協議の結果、合意に至らない場合には、受賞者は応募を撤回することができます。なお、応募要項に定めのない事項については、受賞者、企業、主催者を含む関係者間で協議の上、決定します。

(3) 応募者の個人情報は、本アワードの応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、その他の事務手続き上必要な事項、および次回以降のご案内をするために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、本人の承諾なしに、上記以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはありません。

## **10. 注意事項**

(1) 応募作品は、応募者自身のオリジナルであり、未発表のものに限ります。

(2) 応募書類等の返却は行いません。

(3) 受賞作が商品化した場合、商品等に「ニッポンものづくりデザインアワード受賞」などの表現をすることがあります。

- (4) 受賞者が受賞式に参加するための交通費の一部は主催者が負担します。
- (5) 公序良俗その他法令の定めに反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。該当の応募者は受領した賞金等の返却義務を負い、主催者を含む関係者が被った損害の賠償責任について、協議に応じるものとします。
- (6) 応募者は反社会的勢力でないことを保証するとともに、反社会的勢力であること又は反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合、審査の対象外となります。受賞発表後に判明した場合であっても、受賞は催告無しに取り消されます。また、その場合に生ずる損害についての賠償は一切行われません。

## **11. 主催・問合せ先**

ニッポンものづくりデザインアワード実行委員会  
名古屋市中区大井町1番41号 株式会社リアル・スタイル内  
[問合せフォーム](#)

### **実行委員会構成員**

実行委員長：岡田心／大同大学情報学部情報デザイン学科 教授  
副委員：井藤隆志／香川大学創造工学部 教授  
委員：鶴田浩／リアル・スタイル株式会社 代表取締役  
委員：山添卓也／株式会社中村製作所 代表取締役  
委員：横地洋介／ヨコチデザインスタジオ(事務局担当)

2025年8月29日  
ニッポンものづくりデザインアワード実行委員会